事業者にとって使える決済アプリ（コード決済版）

	キャッシュレス（コード決済）事業会社					通信会社		銀行系
アプリ名	pring	楽天Pay	LINE Pay	メルペイ	PayPay	d払い	auPay	J-Coin Pay
特 徴	決済のみならず、個人間送金、事業内の支払いなど、お金の流れをスムーズにするサービス。 対顧客向け決済サービスは実店舗のみ対応。 決済手数料0.95%	オンライン・リアル店舗でも使える。 楽天経済圏のインフラ活用、サービス優遇あり。 楽天原資の集客支援キャンペーンやプロモーションツールにより、来店者・売上金額増加が見込める。	レジ機能＆メッセージ機能。「店舗アカウント」と連携することで1000通/月までメッセージ配信も可能に。 店舗のアカウントがLINEのお友達に追加され、情報配信可能。使い方に応じてポイント還元。 90日ごとにパスワード変更必須	メルカリの売上金を使える店として顧客増＆単価増が見込めるスマホ決済サービス。 JCB「Smart Code」、KDDI「auPay」との連携。 LINE Pay、iDとも加盟店相互開放	初期導入費・決済手数料・入金手数料０円。 Alipay対応でインバウンドに強い。 追記：アリペイ決済における決済システム利用料が2020年10月1日より有償に 有償開始日：2020年10月1日の決済分から 決済システム利用料：決済金額に対し、料率1.98%を適用	月間1,500万人が利用しているドコモのキャリア決済と連携。 ドコモユーザー以外でも利用可。 実店舗決済、ネット決済可。（ただし、申込みはそれぞれに必要）	auでなくてもau PAYアプリnのダウンロードで利用顧客が増え、au PAY会員数は2,200万超を突破。 楽天ペイとも加盟店相互開放。 ※1 ：2020年1月時点の情報	メガバンクや銀行など最大1000行参加予定。 金融機関口座直結、チャージ不要サービス。 安価な決済手数料（加盟金融機関による）
事業者からみた利用メリット（サポート含め）	・顧客向け決済だけでなく、従業員・取引先への送金も無料で可能（経費・報酬支払等）。 ・業務上現金のやり取りが多い事業者が、業務全体で利用するとコストダウンが見込める。	・楽天ID数１億以上の送客力。 ・auユーザー（約2000万人※1）も利用可能。 （※1　2019年3月現在のau WALLET プリペイドカード発行枚数） ・実店舗・オンライン店舗　に対応 ・カードリーダー利用で、クレカ主要6ブランド、15種類の電子マネーにも対応 　※カードリーダー実質無料(条件あり)	・8100万人（2019年6月現在）のLINEユーザーへアプローチができる。 ・LINEメッセージやクーポン機能でユーザーとつながれる。 ・HPがない店舗は導入できない ・実店舗、オンライン店舗に対応	・10人に1人（利用ユーザー数は約1,400万人/月※）が使っている日本最大級のフリマアプリ「メルカリ」の売上金は年間約5,000億円※ ・いわば副収入である売上金を使って買い物をしてもらうことで、顧客単価増となることを謳う。 （※ JP版メルカリ事業の通期決算概況（FY2019.6）より）	・登録ユーザー数2,500万人を突破（2/19現在） ・加盟店数194万か所以上（店舗やタクシー等）。 ・ネット通販にも対応。 ・7,000億円相当のPayPay残高（ヤフー株式会社 2019年度 第1四半期決算説明会資料より）を市場に供給するポテンシャルあり。	・dポイントクラブ会員は7,100万人※以上。 ・dポイントで集客や単価アップに期待。 ・店舗での読取型は機器導入も不要のため、小型店でも導入しやすい ※ 2019年9月時点	・au Pay会員が最近10カ月で200万人増え約2200万人へ（※1）。 ・個人事業主でも申し込め、小規模でも導入可能。 ・ただし、オンライン店舗は2020年4月3日現在未対応。 ※1：2020年1月時点の情報	・銀行口座でのキャッシュレス利用をしたいお客様を取り込める。 ・参画金融機関内において口座間での資金移動が可能。 （2020年1月時点で70行以上） ・8000万に上る口座数で潜在顧客は多い。
店舗への入金スピードと手数料	翌営業日に入金（みずほ銀行の場合） みずほ銀行以外は月1回（もしくは月2回）締め	楽天銀行の場合翌日入金。 その他の銀行は振込依頼日の翌営業日入金（振込手数料330円-税込み）	即日～入金申請日の翌営業日 手数料1回240円	月末と月半ば（月1回と2回から選べる） ・月1回：月末締め、翌月10日入金 ・月2回：15日締め、25日入金／月末締め、翌月10日入金 手数料1回200円。10万円以上まとめると0円になる	ジャパンネット銀行は決済金額にかかわらず翌日入金。 4/15追記：ジャパンネット銀行以外の金融機関入金サイクル：累計決済金額1万円毎に入金 【2020年7月1日より】 入金手数料：105円（税込）/回 【現行】2020年6月30日まで 入金手数料　：0円 なお、当月末締め翌々営業日入金の場合、入金手数料0円は継続	月末と月半ばの2回の入金 ・15日まで→当月末に入金 ・月末まで→翌月15日に入金 （読取型決済「クラウドペイ®」は振込手数料負担なし。ネット決済は不明）	翌月支払い（月1回～2回選べる） 入金手数料0円 ※早期振込サービスの場合、入金毎に事務手数料発生（2020年6月30日までは0円）	各金融機関による （参考：池田泉州銀行） 月1回と2回から選べる ・15日まで→当月末入金 ・月末まで→翌月15日入金
決済手数料	0.95%	3.24% （2020年6月までは政府補助金により実質2.16%）	2.45% （2021年7月まで0円※LINE Pay店舗用アプリ、プリントQR、据え置き端末が対象）	ずっと1.5% （2020/3/31までに申込み完了した加盟店は2020/6/30までの期間0%）	読み取り支払いの場合、2021年9月まで０円 （以降は未定）	通常3.24% （2020年6月まで読取型決済「クラウドペイ®」「JPQR」導入で2020年6月まで０円）	通常3.25% （2021年7月までAlipay／WeChat payも含めて0円、以降は有料化の可能性あり）	各金融機関による （参考） 池田泉州銀行の場合：1.5%
初期導入	０円	実質0円 （決済金額など条件を満たすと、クレカ・電子マネー決済対応のカードリーダー19800円全額キャッシュバックキャンペーンあり）	０円	0円	0円	0円	0円	0円
月額固定費	０円	０円	０円	0円	0円	0円	0円	0円
URL	https://www.pring.jp/	https://smartpay.rakuten.co.jp/	https://pay.line.me/portal/jp/business/merchant	https://www.merpay.com/merchant/	https://paypay.ne.jp/store/	https://service.smt.docomo.ne.jp/keitai_payment/corporation/shop.html	https://biz.aupay.wallet.auone.jp/	https://j-coin.jp/shop/

2020年４月WAFP関東お金ITラボ調べ